

# つなぐニュースレター

2026.2.20

## 法人の近況報告

年が明け、1月5日から通常の業務が始まりました。2月14日に担当者会議を開催しました。出席者は26名。倫理研修を兼ねての開催です。

6名と7名のグループで自分が担当している方の状況、定期訪問時に何をしているか、本人や家族、関係機関とのコミュニケーション、連絡調整の留意点など、情報交換をしました。年に数回でも、普段顔を合わすことのないメンバーが一堂に会す機会を設ける意義を実感した時間になりました。

意思決定支援の理想と現実の間で戸惑いを持っている方、後見人として本人とのスタンスをどのように保っていくのか、どのような距離感が適切なのかなど、さまざまな感想や声が聞かれました。

それぞれの課題について、正解はありません。特に本人の意思決定支援については、試行錯誤の連続です。ただ、悩んでいるからこそ後見人として良い仕事ができるのだと思いますので、これからも法人として担当者会議のような「省察できる場」を設けていきます。

## 受任状況

当法人の成年後見事業の受任件数が55件を超えました。担当者が増えた分いろいろと課題はありますが、より質の高い後見業務を目指して頑張りたいとおもいます。引き続き、皆様のお力添えをよろしくお願い申し上げます。

今年度の皆様の応援に心より感謝いたします。



日頃より活動をご支援くださっている賛助会員の皆様には、感謝の気持ちを込めて「成年後見制度をあれこれVol.2」を送付させていただきます。

ぜひ、休憩時間や移動中の隙間時間に手に取って、笑ったり、考えたり、安心したりしながら後見についてご本人やご家族と語り合うきっかけにいただければ幸いです。



受任状況 55件  
(’26年1月末現在)

障がい別

知的障がい	精神障がい	その他	合計
40	10	5	55

類型別

後見類型	保佐類型	補助類型	任意後見	任意(発効)	合計
30	14	4	5	2	55

相談経路別

支援者	本人・家族	家庭裁判所	行政	その他	合計
36	10	4	5	0	55



賛助会員募集中!

2026年1月時点  
賛助会員163人



# 「自分らしい」備えのカタチ

2月10日、鶴見区社協の会議室にてけんたろうカフェを開催しました。今回は講師に会員でもある岡本美知子さんを迎え、親なき後の準備について、実体験をお話いただきました。区内外から14名が参加してくださいました。

60歳を目前に退職した岡本さん、「さて、親なき後の娘の生活をどう組み立てていけばいいのかしら」。そんな漠然とした不安から、活動は始まりました。家族会の仲間と「三人会」を結成し、情報の共有を目的とした『あんしんノート』を作成。このノートが新聞で取り上げられたことが、岡本さん自身が一歩踏み出す大きなきっかけとなりました。

親一人子一人の生活の中で、娘さんが43歳、自身が68歳の時に後見制度の申し立てを決意しました。「親族であっても今の状況を知らなければ親の代わりにはなれない。法的な権限を持つ後見人にこそ、親の役割を引き継ぎたい」と考えたからです。費用面も特別障害者手当を活用するなど、現実的な見通しを立て、いよいよ後見を開始しました。

現在は様々な在宅サービスを活用して二人で暮らしています。ただ、なかなか見通しの立たない問題が残っています。医療的ケアが必要な娘の「暮らしの場」の確保です。娘さんは、ADLは自立しているが、24時間酸素を必要とするので、通常の福祉施設はショートステイすら利用できません。障害者の暮らしの場の選択肢が極端に少ない問題は社会問題でもあります。

岡本さんは「親の安心のために急いで決めるのではなく、本人の意思を尊重することが大切」と強調します。実際、娘さんも3年間のプロセスを経て、自ら後見制度の利用を希望されました。

「できるところから始めればいい」。その言葉には、悩み抜いて一歩ずつ道を切り拓いてきた母親としての力強い実感が込められていました。

質疑応答では「どのタイミングで利用すべきか」「新制度を待つべきか」といった具体的な悩みが寄せられました。岡本さんの場合はひとり親で生活してきたので、「相談相手がない心細さはあるが、利用するタイミングについては、自分一人で決断できた面はよかった。家族でよく話し合ってください。」と語られました。

当日は「後見的支援室りんくる鶴見」のスタッフも同席してくださいました。「制度をすぐにご利用しなくても、体験談を聞いて心づもりをしておくことが大切」とのコメントがありましたが、正にその通りだと感じました。一人で抱え込まず、こうした場で備えていくことの重要性を再確認する時間となりました。



<発行元・お問い合わせ先>

**NPO法人つなぐ**

Tel:045-717-6662

Fax:045-717-6668

〒230-0051

横浜市鶴見区鶴見中央3-21-9

東建シティハイツ鶴見中央202

Mail: [turumi@npo-tunagu.org](mailto:turumi@npo-tunagu.org)